

大阪公立大学生生活協同組合

2025年度 通常総代会 議案書

2025年5月26日（月） 18時30分より

（受付 18時00分より）

大阪公立大学 杉本キャンパス 旧教養地区食堂

この議案書は、総代会当日ご持参ください。

議案書目次

第一号議案	2024年度事業報告書・決算関係書類承認の件	—	1
	2024年度事業報告書	—	1
	事業報告書の附属明細書	—	18
	2024年度決算関係書類	—	19
	損失金処理案	—	21
	決算関係書類の附属明細書	—	26
	2024年度監査報告	—	35
	学生組織活動報告	—	37
第二号議案	2025年度事業計画及び予算決定の件	—	43
	2025年度活動方針（案）	—	43
	2025年度予算・事業計画（案）	—	47
第三号議案	監事監査規則改定の件	—	50
第四号議案	役員報酬決定の件	—	51
	2025年度役員選挙の件	—	52

第一号議案

2024年度事業報告書・決算関係書類承認の件

2024年度事業報告書

2024年3月1日から2025年2月28日まで

作成 2025年4月1日

備付 2025年4月30日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号

大阪公立大学生生活協同組合

理事長 辻 洋

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主 な 事 業 品 目 等	
供給及び 利用事業	物品供給	書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、家具、その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業
	サービス供給	組合員に食事を提供する事業 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業 マンション、下宿の斡旋および管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
その他	組合員のための共済の業務受託事業、就職支援事業	

2 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

1 事業の経過及びその成果

(1) 事業方針

「進化するキャンパスライフに合わせた活動を目指します」「森之宮キャンパス福利厚生事業を成功させるため、準備を進めます」を基調方針に掲げました。大きな環境変化を控えた年度として、さまざまな対応を行いました。

(2) 経済および事業環境

コロナ禍が一定落ち着き、新たな学びのスタイル・学生生活のスタイルが浸透しつつあります。具体的には、課外活動に対する意識の変化やキャンパス外へ活躍の場が広がることで、キャンパスに滞在することだけが学生生活ではないという意識が広がってきています。

それにより、生協店舗を利用する動機が縮小してしまう傾向が見受けられます。納得のいく利用場面と利用環境の提供を生協がより強く行う必要があります。

(3) 事業の状況

新しいキャンパスライフに対応できるよう、また次世代店舗の実験として、24年4月から中百舌鳥

キャンパスでキャッシュレス・無人販売形式のテイクアウト弁当販売拠点を立ち上げました。

また、生協店舗での食事需要の喚起を目指し、杉本・阿倍野ショップで展開していた「ショップでのテイクアウト弁当販売」を中百舌鳥ショップでも開始し、どの店舗でもミールクーポンが使える環境を整えました。

また、生協電子マネー・ミールクーポンを軸としたキャッシュレス利用の促進を引き続き行いました。2024年春にはアプリのトラブルなどが発生し、組合員の皆さんに多大なご迷惑をお掛けしましたが、アプリ開発元の大学生協事業連合で抜本的な対策がされました。また、アプリ初期導入時のトラブルを解消するための改良も実施され、より安定的な動作環境が提供できるよう努力しています。

これらを踏まえ、多くの方に生協電子マネー・ミールクーポンでの利用をして頂いています。店舗毎に差はありますが、およそ6割から9割弱の利用率となっています。これらの利用状況は、組合員の皆さんの利便性向上はもちろん、レジ通過スピードの改善にも寄与しています。

食堂での来訪者価格を導入し、1年以上が経ちました。これは、生協の各食堂で現金でお支払い頂く際に、組合員証の提示を求めるものです。（生協電子マネー・ミールクーポンで決済される方は組合員でらっしゃるので提示を省略しています。）

各店舗で引き続き来訪者価格でご利用される方がいらっしゃいますが、継続してご利用されている方に向けては生協加入の呼びかけを進めました。但し、新入職員・教員の方へのアプローチは十分にできておらず、今後の課題です。

（4）業績

1）組合員数および出資金

当期末の組合員数は19,058人です。当期末の出資金は4億9,537万円です。

組合員数は昨年度より減少していますが、出資要請口数の変更による組合員一人あたりの出資金額の増加により、出資金額は増加しています。

2）供給事業

総供給高は14億5,162万円で、前年度に引き続き15億円を下回る結果となりました。昨年度より△0.8%の減少、予算比で△3.9%の未達成でした。

供給の内訳では、「食」に関連した事業がショップ・フードサービスともに堅調に推移しています。また、新入生向けの教材PCの利用が伸張しました。新学期事業は今後も必要な柱となります。

一方、書籍事業や情報機器を中心とした公費需要は減少傾向にあります。

3）その他事業

各種収入の合計は6,889万円で、昨年度より3.7%減少、予算比では14.7%の未達成でした。

2024年度新入生の共済加入数が計画より割り込み、共済受託手数料が減少したこと、不動産賃貸収入で一部滞納が発生したこと、その他の手数料収入計画もやや甘かったことにより、予算達成ができませんでした。

4）事業経費

人件費は2億6,188万円で昨年度より833万円増加、物件費は1億7,120万円で昨年度より1,005万円増加しました。

人件費は食堂事業などの強化により増加しています。また、最低賃金改定の影響や正規職員賞与で予算を上回る実績となったことも要因となっています。

物件費は今期から連合帳合仕入商品に関して請求される物流費が新たに計上されたこと、予算との関係では委託費は予実管理の精度が低かったこと、消耗品費は店舗改装で資産計上予定のところ単年度経費で計上したことが要因に挙げられます。また水道光熱費は、ほぼ予算通りで収まりました。

5) 事業外損益

事業外収入は2,119万円、事業外費用は297万円でした。事業外収入には2024年度から運用開始した未返還出資金の処理が含まれています。

6) 特別損益

特別利益はなく、特別損失は固定資産の除却損です。

7) 当期剰余金

法人税など110万円を支払ったあと、3,329万円の赤字となりました。

2 対処すべき重要な課題

(1) 事業の展望と課題

2025年9月に開設される森之宮キャンパスの福利厚生事業の準備を大学と綿密に連携しながら進めました。

その一方、羽曳野キャンパス閉鎖に伴う食堂・売店事業の終了、キャンパス人口が激減する杉本キャンパスの営業形態の検討、2027年度に予定される高専移転を控えた中百舌鳥キャンパスの対応方針の検討を進めていかなければいけません。杉本キャンパスは2025年後期以降2つある食堂をどうするか、施設問題も含めて引き続き大学と検討することが必要です。

2024年度 決算状況ダイジェスト

【損益計算書ダイジェスト】

(単位：千円)	内容	本年実績	対前年増減	増減率(%)	対予算増減	増減率(%)
供給高	組合員・大学の利用金額	1,451,624	▲ 12,106	▲ 0.0	▲ 59,867	▲ 0.0
供給剰余	上記の利用による粗利益	313,791	4,795	+0.0	▲ 18,280	▲ 0.1
GPR	供給高に占める剰余割合	21.6				
その他収入	事業による手数料	52,779	▲ 1,010	▲ 0.0	▲ 5,931	▲ 0.1
事業総剰余	収入の総額	382,681	2,082	+0.0	▲ 30,152	▲ 0.1
人件費	職員の給与など	261,884	8,331	+0.0	2,328	+0.0
物件費	消耗品や水光熱費	171,205	10,053	+0.1	▲ 1,143	▲ 0.0
総経費	人件費や物件費	433,090	18,384	+0.0	1,186	+0.0
事業剰余金	事業での利益	▲ 50,409	▲ 16,302	+0.5	▲ 31,338	▲ 1.6
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	▲ 32,195	▲ 25,756	+4.0	▲ 32,382	▲ 173.2
税引前剰余	税金支払前の利益	▲ 32,195	▲ 25,644	+3.9	▲ 32,382	▲ 173.2

【店舗別決算状況ダイジェスト】

	中百舌鳥購買			りんくう購買			杉本シェリー		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	484,987	469,316	451,471	13,671	13,482	15,598	510,397	534,185	520,211
供給剰余金	75,441	70,890	70,128	2,748	2,860	3,259	73,150	74,297	69,760
事業総剰余	77,481	72,274	71,765	2,748	2,860	3,273	89,908	77,907	73,253
人件費合計	40,605	42,747	37,026	2,731	3,112	2,912	45,993	37,710	40,916
物件費合計	7,596	9,193	6,807	311	434	215	13,277	12,327	11,030
事業剰余金	29,280	20,334	27,931	▲ 294	▲ 686	146	30,637	27,870	21,307

	阿倍野リンク			羽曳野購買			学びと成長事業部		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	169,013	187,478	159,929	8,562	7,647	6,764	13,784	29,300	15,650
供給剰余金	23,749	28,178	21,390	1,806	1,602	1,391	3,250	6,625	▲ 1,188
事業総剰余	24,372	28,501	21,778	1,822	1,602	1,396	7,136	30,625	22,123
人件費合計	20,945	21,642	23,375	2,821	3,121	2,905	7,666	7,640	7,969
物件費合計	3,926	4,353	8,128	405	555	312	1,058	6,240	5,157
事業剰余金	▲ 499	2,506	▲ 9,725	▲ 1,404	▲ 2,074	▲ 1,822	▲ 1,587	16,745	8,997

	中百舌鳥食堂			羽曳野食堂			りんくう食堂		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	90,067	90,018	97,550	2,605	2,808	2,294	1,725	1,747	2,075
供給剰余金	47,553	48,119	53,077	993	1,516	860	775	932	996
事業総剰余	49,507	50,065	55,942	993	1,516	860	775	932	996
人件費合計	31,707	29,084	26,428	2,022	2,626	2,154	1,894	1,882	1,815
物件費合計	13,976	8,950	12,192	899	753	741	1,191	615	1,112
事業剰余金	3,825	12,031	17,322	▲ 1,929	▲ 1,863	▲ 2,036	▲ 2,310	▲ 1,565	▲ 1,931

	中百舌鳥ベーカリー			杉本北食堂			杉本南食堂		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	8,815	8,840	8,403	46,756	49,592	53,408	39,614	41,162	40,563
供給剰余金	4,495	5,058	4,728	25,605	31,908	30,828	24,494	25,100	25,506
事業総剰余	4,495	5,058	4,728	26,512	32,662	31,968	24,576	25,181	25,757
人件費合計	3,505	3,481	3,758	16,818	16,753	17,595	13,837	13,168	14,021
物件費合計	1,540	983	1,069	6,905	6,665	6,947	6,149	5,555	5,466
事業剰余金	▲ 551	594	▲ 99	2,790	9,244	7,427	4,589	6,458	6,271

	阿倍野アゼリア			中百舌鳥セリーゼ			総務部		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	55,151	56,806	56,833	18,583	19,110	20,876	0	0	0
供給剰余金	29,273	32,476	30,580	9,762	10,510	11,155	▲ 14,097	▲ 8,000	▲ 8,678
事業総剰余	29,273	32,476	30,582	9,762	10,510	11,155	31,238	40,664	27,108
人件費合計	20,533	18,283	19,807	3,935	3,491	5,195	38,540	54,816	56,008
物件費合計	8,333	7,798	8,153	1,702	1,520	2,374	93,883	106,407	101,503
事業剰余金	407	6,395	2,622	4,125	5,499	3,586	▲ 101,186	▲ 120,559	▲ 130,403

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	2021年度	2022年度	2023年度	本年度
組合員数	9,650	18,269	19,289	19,058
出資金額	247,120,400	442,679,200	485,952,400	495,372,800
供給高	905,420,954	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003
その他事業収入	24,383,868	65,079,740	71,602,256	68,889,351
経常剰余金	△ 21,052,010	△ 36,514,951	△ 6,439,394	△ 32,195,114
総資産	475,740,328	963,951,175	923,079,218	833,071,928
純資産	197,177,961	411,587,482	447,214,888	423,336,636

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位：円

項目	2021年度	2022年度	2023年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	453,698,658	667,439,937	609,025,122	593,212,742
書籍	185,249,369	321,773,115	282,300,208	265,832,674
食堂	109,733,103	262,909,621	279,969,027	305,641,197
旅行サービス	156,602,038	268,637,413	292,466,382	286,945,678
その他	137,786	△ 37,023	△ 30,584	△ 8,288
合計	905,420,954	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003
[業態別供給高]				
店舗	905,420,954	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003
合計	905,420,954	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003

2) 供給高の事業所別内訳

単位：円

店舗名	2021年度	2022年度	2023年度	本年度
[杉本キャンパス]				
シェリー	573,872,598	512,712,042	510,397,061	520,211,306
北食堂	24,297,197	41,899,036	46,756,408	53,407,801
南食堂	24,517,792	42,032,087	39,613,630	40,562,893
[阿倍野キャンパス]				
リンク	224,894,436	205,103,797	169,012,881	159,928,562
アゼリア	57,838,931	59,795,711	55,151,159	56,833,359
[中百舌鳥キャンパス]				
食堂	-	83,388,102	90,067,384	97,549,612
ベーカリー	-	7,772,453	8,814,578	8,402,754
セリーゼ	-	16,946,185	18,582,674	20,875,786
書籍購買	-	509,748,465	484,987,578	451,470,863
自主講座運営	-	14,203,054	13,783,805	15,649,661
[羽曳野キャンパス]				
食堂	-	2,551,295	2,605,129	2,294,073
購買	-	7,848,281	8,561,574	6,763,844
[りんくうキャンパス]				
食堂	-	1,651,582	1,725,029	2,075,161
購買	-	15,070,973	13,671,265	15,598,328
合計	905,420,954	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

単位：人

共済事業の種類	加入者			
	元受団体名	当年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	日本コープ共済連	6,755	6,804	99.3%
合 計		6,755	6,804	99.3%

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位：千円、件

共済事業の種類	元受団体名	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
		当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比
生命共済	日本コープ共済連	96,812	101,885	95.0%	526	2,194	24.0%	29,856	188,482	15.8%
合 計		96,812	101,885	95.0%	526	2,194	24.0%	29,856	188,482	15.8%

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

該当する事項はありません。

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

施設投資概況表

施設・設備名	所在地	摘要
阿倍野リンク改装一式	大阪市阿倍野区旭町1-4-3	24年8月更新
飯盛り機	大阪府堺市中区学園町1-1	24年12月取得
食堂メニューサイネージ	大阪府堺市中区学園町1-1	24年12月更新

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地	提携内容
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託

6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得

該当する事項はありません。

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受を受け、合併その他の組織の再編成

該当する事項はありません。

8 教育事業等の状況

単位：円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		0
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	各種組合員活動、組織部活動費用	350,625
広報費	組合員への広報宣伝活用に関わる費用	8,519,494
研修採用費	生協職員への教育事業に関わる費用	1,605,811
調査研究費	組合員への教育事業に関わる費用	1,067,291
合 計		11,543,221

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2024年5月27日		
総代会日現在総代数			135名
出席総代組合員数	本 人		11名
	代理人（委任）		0名
	書 面		105名
	計		116名
（重要な議事、議決事項および議決状況）			
第1号議案	2023年度事業報告書・決算関係書類承認の件		承認可決
第2号議案	2024年度事業計画及び予算決定の件		承認可決
第3号議案	役員報酬決定の件		承認可決
	2024年度役員選挙の件		全員信任

（注）総代選挙は、総代選挙規約にもとづいて行なわれ、160人の定数に対して135人が立候補し、選挙の結果、2024年5月10日に当選人が公告されました。

2 組合員に関する事項

組合員出資金等増減表

単位：円

区 分	組合員数	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	19,289	1,214,881	485,952,400	24,231
当期増加分	4,125	294,263	117,705,000	-
当期減少分	4,356	270,712	108,284,600	-
期末現在	19,058	1,238,432	495,372,800	25,193

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長（代表理事）	辻 洋		2021年5月27日	2022年5月より理事長・員外
専務理事（代表理事）	藤井 貴浩		2020年6月3日	2020年6月より専務理事 大阪府生協連合会 常任理事 大学生協事業連合 監事
理事	小林 哲		2002年2月25日	経営学研究科 教員
理事	福島 祥行		2009年5月30日	国際基幹教育機構 教員
理事	小島 明子		2015年5月29日	生活科学研究科 教員
理事	高梨 友宏		2018年5月25日	文学研究科 教員
理事	中條 壮大		2020年6月3日	工学研究科 教員
理事	森田 裕之		2021年5月27日	情報学研究科 教員
理事	深野 政之		2021年5月27日	国際基幹教育機構 教員
理事	石橋 広記		2022年5月25日	理学研究科 教員
理事	松浦 寛人		2022年5月25日	工学研究科 教員
理事	片岡 正教		2022年5月25日	リハビリ学研究科 教員
理事	伊賀 由紀子		2017年5月26日	学術研究支援部 職員
理事	清水 貴志		2022年5月25日	附属病院事務局 職員
理事	岩本 隆希		2022年5月25日	理学部 学生
理事	高瀬 虎ノ介		2024年5月27日	理学部 学生
理事	九内 千理		2024年5月27日	文学部 学生
理事	佐藤 大吾		2024年5月27日	現代システム科学域 学生
理事	藤山 彩花		2024年5月27日	看護学部 学生
理事	水田 帆波		2024年5月27日	工学部 学生
理事	福田 航平		2024年5月27日	現代システム研究科 院生
特定監事	向山 敦夫		2004年5月22日	経営学研究科 教員
監事	松原 浩		2022年5月25日	国際基幹教育機構 教員
監事	西岡 孝晋		2021年5月27日	学術研究支援部 職員

(2) 辞任した役員

役名	氏名	担当	辞任年月日	事由
理事	藤田 凱		2025年3月31日	卒業
監事	屋嘉比 潔		2025年3月31日	修了

(3) 役員賠償責任保険契約

当生協が2024年1月の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下の通り。

①保険名称	日本生協連 生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）
②保険契約者	日本生活協同組合連合会
③保険期間	2024年4月1日～2025年4月1日
④被保険者の範囲	当生協のすべての理事および監事
⑤保険契約の内容の概要	被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

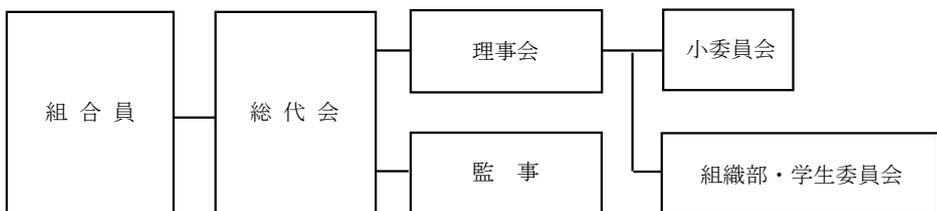
職員状況表

区 分		前期末数	当期末数	平均年齢、 平均勤続年数
正規職員		12名	13名	53.8歳 8.1年
定時職員	時間数 (総数)	104,767時間 (145名)	125,160時間 (194名)	
	正規換算数	52.3名	62.5名	

(注1) 正規職員の換算数は、年間2,000時間をもって1名として換算しています。

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)		摘要	
			延床面積	面積		
総務部	大阪市 住吉区			81.42	大学無償貸与	
倉庫、更衣室				87.48	大学無償貸与	
シェリー				492.92	大学無償貸与	
シェリーサービスカウンター				38.88	大学無償貸与	
本館地区プレバブ				84.87	大学無償貸与	
北食堂				787.05	大学無償貸与	
南食堂				417.12	大学無償貸与	
リンク	大阪市 阿倍野区			120.00	大学無償貸与	
更衣室				40.00	大学無償貸与	
アゼリア				570.00	大学無償貸与	
総務・書籍購買店舗	堺市中区			295.72	大学無償貸与	
事務室、倉庫				115.51	大学無償貸与	
テント敷地		30.39			大学無償貸与	
コープセンター				20.75	大学無償貸与	
カフェテリア食堂				371.90	大学無償貸与	
セリーゼ厨房				30.78	大学無償貸与	
ベーカリーカフェ厨房				36.09	大学無償貸与	
シュライク厨房				40.10	大学無償貸与	
和室、倉庫、控室				100.33	大学無償貸与	
理髪店				28.09	大学無償貸与	
自動販売機 (14台)			11.54		大学無償貸与	
コピー機 (4台)				3.88	大学無償貸与	
図書厚生棟B2食堂厨房等		羽曳野市 はびきの			104.99	大学無償貸与
図書厚生棟B1購買店					13.29	大学無償貸与
自動販売機 (9台)			8.34		大学無償貸与	
獣医学舎2階食堂厨房	泉佐野市 りんくう			55.51	大学無償貸与	
獣医学舎2階購買店				45.12	大学無償貸与	
自動販売機 (7台)			6.50		大学無償貸与	
コピー機 (図書室)				0.38	大学無償貸与	
倉庫	堺市中区	333.43		96.91	取得	

7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

該当する事項はありません。

8 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等	
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
所在地	東京都杉並区和田3-30-22	
代表者氏名	理事長 井内 善臣	
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可	
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>	
設立の理由	<p>協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。</p>	
出資金及び総口数	出資金 4,871,140千円	総口数487,114口
当組合の出資額及び口数	出資金 50,440千円	総口数5,044口
決算月日	2025年2月28日	
主な出資生協	<p>全国大学生生活協同組合連合会 800,000千円</p> <p>東京大学消費生活協同組合 183,080千円</p> <p>立命館生活協同組合 158,190千円</p> <p>京都大学生生活協同組合 140,310千円</p> <p>東北大学生生活協同組合 136,660千円</p> <p>その他184大学生生活協同組合 3,452,900千円</p>	
当組合の関係役員	監事 藤井貴浩	

(2) 事業連合の決算概況

単位：千円

資産・負債・純資産の状況		
法人名		大学生協事業連合
科目\決算期		2025年2月28日 (58期)
資産の部	流動資産	30,637,534
	固定資産	8,001,321
	資産合計	38,638,855
負債の部	流動負債	34,282,803
	固定負債	1,823,939
	負債合計	36,106,743
純資産の部	出資金	4,871,140
	剰余金	△ 2,339,027
	評価・換算差額等	-
	純資産合計	2,532,112
負債及び純資産合計		38,638,855

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2025年2月28日)

単位：千円

損益の状況		
科目\決算期間		2024年3月1日～2025年2月28日
供給高		91,351,532
供給剰余金		2,102,603
事業剰余金		315,690
経常剰余金		421,656
当期剰余金		394,432
当期未処理剰余金		△ 2,339,027

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

単位：円

区分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収益	費用	その他
大学生協事業連合	0	59,860	1,059,533,360	339,249,390	0	0	0
対取引高率 (%)			95.73%				

9 その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 当組合の内部統制に関する基本方針

2023年9月理事会で、「内部統制の整備に関する基本方針」を議決しました。

そこで掲げた項目は次の通りです。

- 1 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
- 2 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います。
- 3 損失の危険の管理を行います
- 4 財務報告を適正に作成します
- 5 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします
- 6 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

(2) 当組合の内部統制に関する2024年度行動計画(2024年4月理事会)

1 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します

ア 理事会・代表理事は、法令や定款の遵守が重要であり、経済的利益に優先することを自覚して、常にこの立場で意思決定・業務執行に当たります。

イ 理事会は、生協法をはじめ各種法令を遵守し、もし生協や役職員が法令に反する行為をしていることに気づいたときは、そのままにせず、是正に向けて行動します。

ウ 理事会は、生協法に反しないように定款を定め、生協法及び定款に基づき規約・規則等を整備します。定めた規則等は必要に応じて参照し、実態と規則等とが異なるときは、「規則等に実態を合わせる」または「より適切な内容になるよう規則等の内容を改める」等の措置をとります。規則等と実態との不一致を放置しません。

エ 総代選挙、総代会の招集手続き、役員選挙、総代会当日の運営などを、生協法や定款・規約にもとづいて適切に実施し、もし不備があれば、遅くとも翌年までに改めるよう努力します。

2 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います

ア 理事会は、法令の定めにもとづいて総代会の議案書(事業報告書、決算関係書類など)を作成し、総代への提供・事務所への備置き・保存等を法令に沿って行ないます。

イ 理事会は、総代会・理事会の議事録を法令・定款に則って作成し、適切に保存・管理します。理事会に出席した理事と監事は、理事会議事録の内容を確認し、議事録に署名または押印します。

ウ 理事会は「文書取扱及び管理規則」を定め、代表理事・職員等は「文書取扱及び管理規則」に基づき文書を適正に取り扱います。

エ 理事会は「組合員への情報開示規則」を定め、組合員や債権者から情報の開示請求があったときは、法令・定款・規則にもとづき速やかに開示の可否を判断し、開示請求に適切に対応します。

オ 各役職員は、自らが関与したさまざまな書類を漫然と持ち続けることなく、常に「いつまで保存すべきか、廃棄すべきか」を考え、保存する書類には、「いつまで保存し、いつになったら廃棄するか」を明示するよう努めます。

カ 各役職員は、保存すべきか廃棄すべきか判断がつかない書類等があるときは、それを判断なしに持ち続け、あるいは漫然と後任者に引き継ぐのではなく、上司等に相談するなどして保存するか廃棄するかを決め、自分のときにその書類の取扱いを決めるよう努めます。

3 損失の危険の管理を行います

ア 理事会は、危機管理規則を制定するとともに、専務理事の提案に基づき「想定される代表的な危機と対応計画」を年1回以上審議・決定します。

イ 特に、食中毒・個人情報事故を発生させると組合員にも大きな損害が及ぶことを自覚し、理事会で専務理事からこの危機への対処状況の報告を受け、確認します。

4 財務報告を適正に作成します

ア 理事会は、「たとえ赤字であっても、適正な財務報告を作成することが理事会の責務」と確認します。

イ 専務理事は、赤字隠し・不良資産隠しは法令違反で非常勤役員や組合員への背信行為だと自覚し、常に適正な財務報告をまとめ理事会に提案する姿勢を堅持します。

ウ 専務理事は、在庫・未収金・買掛金・預り金・出資金・固定資産などで実態と帳簿残高の差異が生じやすいことを踏まえ、部下と適切に分担して実態を帳簿残高に表現するよう努めます。また、職員に対し少なくとも毎年の決算の前（12－1月）に1回以上、「決算書に表現していない不良在庫・未収金等を正しく処理すること」を指示します。

エ 専務理事は、長期未回収の供給未収金について、年度末に残高確認書を発行し、適切な回収に努め、不良債権化を最小限に防ぎます。

5 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします

ア 理事・組織部員・学生委員及び職員は、状況を正確に把握して、中期的な行動計画に沿って事業・活動を行うことでより高い成果を上げられることを確信し、系統的・目的意識的に努力を重ねるよう努めます。

イ 理事会は、理事会規則に基づき年10回程度開催し、必要な事項を文書または口頭で簡潔に報告し、理事会で議決すべき事項をもれなく決するほか、そのときどきの状況に応じた重要な事項について時間をとって協議し必要な意思決定を行います。

ウ 専務理事は、自らの重点や各職員の分担等が適切か、やめる業務はどれか、新しい課題を実行するために適切な配置がされているか、従来専務理事や正規職員が担当してきた業務のうち新たにパート職員に担わせる業務は何か等に十分な関心を払い、特に新年度の事業計画を検討する際にこれを文章化して理事会に報告します。

エ 専務理事及び各職員は、店舗等での現在の作業方法・分担・作業環境・各作業に要する時間・各日の投下労働時間等を当然だと考えず、意思と目標を持って改善をすすめ、経営効率を高め続けます。

6 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

ア 理事会は、生協の健全な運営と社会的信頼確保のために、監事監査の環境整備が重要かつ必須であることを認識します。

イ 専務理事は、監事会に出席するなどして監事と定期的に協議し、相互認識を深めます。

ウ 代表理事・業務を分担して執行する理事等は、重大な法令・定款違反、重大な不正行為、生協に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに理事だけでなく監事にも報告します。

エ 専務理事は、行政庁・全国大学生協連・事業連合・公認会計士等から重要な指摘・指導・勧告等を受け取ったときは、理事とともに監事にも報告します。

＜内部統制の有効性を確保するために＞

ア 理事会は、内部統制を適切に整備することが組合員と大学の付託に応える上で重要であると考え、継続的に内部統制の整備を図ります。内部統制の充実に資する全国大学生協連からの提起・自己チェック・会合への参加呼びかけ等を有効に活用します。

イ 専務理事は、年間方針の立案、毎理事会への報告を起草する際などに内部統制を考察・推進する時間を確保します。また、内部統制の個別課題（食中毒予防・個人情報や各文書の管理等）を担当する職員等を決め、整備の進行状況を理事会に報告します。

ウ 専務理事が今後体制を整備して、職員による内部監査を年に一回実施します。

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません

2024年度事業報告書の附属明細書

2024年3月1日から2025年2月29日まで

作成 2025年4月1日
備付 2025年4月10日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号
大阪公立大学生協同組合
理事長 辻 洋

1 役員報酬等の状況

(1) 役員報酬明細

単位：円

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	18～23人	2人	9,314,727	報酬の限度額総額12,000千円
監事	3～5人	1人	80,000	報酬の限度額総額250千円
合計	21～28人	3人	9,394,727	

(2) 役員退職金明細

単位：円

区分	支払人員	報酬等支払額
理事	0人	0
合計	0人	0

2 役員その他の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤の別	代表権の有無	氏名	兼務先名	兼務先での役職名
理事	常勤	有	藤井 貴浩	大阪府生活協同組合連合会 大学生協事業連合 株式会社UCF	常任理事 監事 監査役

3 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

4 事業連合に関する事項

事業連合に対する債権・債務明細表

① 債権明細表

単位：円

区 分	短期債権			長期債権		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	112,490,400	112,681,591	191,191	0	0	0

② 債務明細表

単位：円

区 分	短期債務			長期債務		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	123,781,540	100,698,571	△ 23,082,969	0	0	0

5 その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

2024年度決算関係書類

作成 2025年4月1日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号

備付 2025年4月10日

大阪公立大学生協同組合

理事長 辻 洋

1 貸借対照表

貸 借 対 照 表

(2025年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	690,356,884	流 動 負 債	387,588,607
現 金 預 金	320,373,818	買 掛 金	105,890,096
供 給 未 収 金	99,886,971	未 払 金	10,974,206
商 品 及 び 原 材 料	102,671,951	未 払 法 人 税 等	1,092,000
貯 蔵 品	1,032,000	未 払 消 費 税 等	7,390,000
前 渡 金	100,000,000	未 払 費 用	15,362,459
立 替 金	51,798,563	前 受 金	195,258,915
未 収 金	12,933,021	預 り 金	46,040,876
仮 払 金	2,658,560	賞 与 引 当 金	5,321,500
貸倒引当金(短期)	△ 998,000	ポ イ ン ト 引 当 金	258,555
固 定 資 産	142,715,044	固 定 負 債	22,146,685
有 形 固 定 資 産	49,491,754	退 職 給 付 引 当 金	20,835,340
建 物 及 び 附 属 設 備	68,296,523	役 員 退 職 給 与 引 当 金	1,311,345
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 60,191,811	負 債 合 計	409,735,292
車 両 運 搬 具	8,104,712	(純 資 産 の 部)	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 1,235,308	組 合 員 資 本	423,336,636
2	2	出 資 金	495,372,800
器 具 備 品	181,891,384	剩 余 金	△ 72,036,164
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 168,017,244	当 期 未 処 理 損 失 金	72,036,164
13,874,140		(うち 当 期 損 失 金)	(33,298,652)
土 地	27,512,900		
無 形 固 定 資 産	3,283,290	純 資 産 合 計	423,336,636
ソ フ ト ウ ェ ア	461,400	負 債 ・ 純 資 産 合 計	833,071,928
電 話 加 入 権	2,821,890		
そ の 他 の 固 定 資 産	89,940,000		
関 係 団 体 出 資 金	62,865,000		
長 期 保 有 有 価 証 券	25,000		
差 入 保 証 金	27,050,000		
資 産 合 計	833,071,928		

2 損益計算書

損 益 計 算 書
自2024年3月1日 至2025年2月28日

(単位:円)

科 目	金	額
供 給 事 業		
供 給 高	1,451,624,003	
供 給 値 引	<u>11,857,281</u>	1,439,766,722
供 給 原 価		
期 首 商 品 棚 卸 高	121,844,780	
仕 入 高	1,106,802,599	
期 末 商 品 棚 卸 高	<u>102,671,951</u>	<u>1,125,975,428</u>
供 給 剰 余 金		313,791,294
その他の事業収入		
共済受託手数料収入	13,850,402	
供給事業手数料収入	1,395,968	
不動産賃貸収入	863,639	
その他手数料収入	<u>52,779,342</u>	<u>68,889,351</u>
事 業 総 剰 余 金		382,680,645
事業経費		
人 件 費	261,884,355	
物 件 費	<u>171,205,239</u>	<u>433,089,594</u>
事 業 損 失 金		50,408,949
事業外収益		
受取利息	59,689	
受取配当金	11,709	
雑収入	8,816,901	
出資金整理益	<u>12,305,000</u>	<u>2,193,299</u>
事業外費用		
雑損失	<u>2,979,464</u>	<u>2,979,464</u>
経 常 損 失 金		32,195,114
特別損失		
固定資産除却損	7	
その他特別損失	<u>0</u>	<u>7</u>
税 引 前 当 期 損 失 金		32,195,121
法 人 税 等		<u>1,103,531</u>
当 期 損 失 金		33,298,652
当 期 首 繰 越 損 失 金		<u>38,737,512</u>
当 期 未 処 理 損 失 金		<u><u>72,036,164</u></u>

3 損失処理案

2024年度 損失処理案

大阪公立大学生生活協同組合

(単位：円)

項 目	金 額
I 当期末処理損失金	<u>72,036,164</u>
II 次期繰越損失金	72,036,164

注 記

4 個別注記事項

この決算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成されています。

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法は以下のとおりです。

① 棚卸資産の評価基準および評価方法

書籍・購買（商品）	売価還元法による原価法
食堂（食材）	最終仕入原価法による原価法
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法は以下のとおりです。

① 有形固定資産 定率法

1998年4月1日以後に取得した建物及び2016年4月1日以後に取得した建物附属設備・構築物については定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物	7年～50年
建物附属設備	3年～18年
車両運搬具	2年～7年
器具備品	2年～20年

② 無形固定資産 定額法 ソフトウェアは利用期間（5年）に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準は以下のとおりです。

① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権は法人税法に定める一括評価金銭債権に係る繰入率による繰入限度相当額を計上しています。

② 賞与引当金 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しています。

③ ポイント引当金 供給促進をはかるために生協電子マネーシステムにて付与したポイントの期末における未使用残高を計上しています。

④ 退職給付引当金 退職給付会計に関する注記に掲載しています。

⑤ 役員退職給与引当金 役員の退職金に備えるため、役員報酬規則による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

当組合の収益の主な内訳は、供給高、その他事業収入です。供給高は、組合員に対する商品またはサービスの引渡時点で計上しています。その他事業収入は、組合員に対する役務提供完了時点で収益を計上しています。

(5) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

2. 損益計算書に関する注記

(1) 事業外損益の主な内訳は以下のとおりです。

①事業外収益

単位：円

受取利息	59,689	預金利息など	
受取配当金	11,709	労金など受取配当金	
雑収入	経費戻し（課税）	2,565,174	各種DM代金など
	共済普及援助金	1,442,499	
	全国Web受取手数料	1,327,276	
	科目整理益	1,229,939	
	各種保険事務手数料	880,112	
	経費戻し（非課税）	111,811	
	連合前渡手数料	59,860	
	ブロックなど運営補助	11,768	
	その他	1,188,462	
	合計	8,816,901	
出資金整理益	12,305,000		

②事業外費用

雑損失	商品廃棄ロス	2,640,814	
	出資金整理後返還金	268,000	
	ICプリペ前受整理損	13,806	
	現預金マイナス誤差	9,288	
	買掛金整理損	3,349	
	その他	44,207	
		合計	2,979,464

(2) 特別損益の主な内訳は以下のとおりです。

単位：円

特別損失	固定資産除却損	7	
		合計	7

(3) 法人税等には、住民税が含まれています。

3. 退職給付会計に関する注記

(1) 退職給付債務の計上基準

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務（退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しています）及び年金資産の見込み額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 採用する退職給付制度

職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度、退職年金制度を採用しています。

(3) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	28,210,203円
退職給付費用	4,654,037円
退職給付の支払額	△8,993,900円
年金制度への拠出額	<u>△3,035,000円</u>
退職給付引当金の期末残高	<u><u>20,835,340円</u></u>

(4) 退職給付債務および年金資産と退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	63,860,732円
年金資産	△43,025,392円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>20,835,340円</u>
退職給付引当金	<u>20,835,340円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u><u>20,835,340円</u></u>

(5) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用 4,654,037円

(6) 企業年金基金制度について

このほかに、常勤役員及び職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主による総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

なお、複数事業主制度に関する事項は以下の通りです。

【第1年金制度】

①制度全体の積立状況に関する事項

年金時価資産額	47,703,229,482円	(2025年2月末日)
数理債務	34,777,008,000円	(2024年3月末日)
差引額	12,926,221,482円	

②制度全体に占める当生協の掛金割合 (2025年2月分) 0.03933%

③補足説明

数理債務の額は、2024年3月末時点、年金時価資産総額は上記基準日時点の金額を使用しており期間に差が生じています。基準日時点における数理債務は当該期間分増加するものと予想され、それを追加すると差額は減少します。

なお、2024年3月末時点の繰越剰余金は、12,569,270,479円です。(新財政運営基準により、貸借対照表上の当年度剰余金は発生しませんでした。実質的な剰余金相当額(5,286,541,601円)と2023年度末の別途積立金(7,282,728,878円)の合計額を繰越剰余金として表示しています。)

過去勤務債務残高はありません。

4. 関連当事者との取引に関する注記

組合

単位：円

種類	法人等の 名称	資本金または 出資金	議決権 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
関連 法人	大学生協 事業連合	4,871,140,000	直接 0.52%	仕入先 役員兼任 1名	商品仕入	1,059,533,360	前渡金	100,000,000
					業務委託	35,931,536	買掛金	100,301,293
					経費仕入	287,783,313	未払金	397,278
					NR-G使用料	15,534,541	未収金	12,681,581

2024年度決算関係書類の附属明細書

1 組合員資本の明細

単位：円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
組 合 員 出 資 金	485,952,400	117,705,000	108,284,600	495,372,800	
当 期 未 処 分 剰 余 金	△ 38,737,512	0	33,298,652	△ 72,036,164	
合 計	447,214,888	117,705,000	141,583,252	423,336,636	

2 借入金の明細

(1) 長期借入金の増減

単位：円

借 入 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
日本政策金融公庫	110,000,000	0	11,000,000	0	(注)
合 計	110,000,000	0	11,000,000	0	

(注) 利子補給により実質無利息となります。

3 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(その他固定資産に計上された償却費の生ずるものを含む)

単位：円

資 産 の 種 類	期首帳簿 価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末帳簿 価額	減価償却 累計額	期末取得 原価
建 物 及 び 附 属 設 備	9,553,593	0	0	1,448,881	8,104,712	60,191,811	68,296,523
車 両 運 搬 具	3	0	1	0	2	1,235,308	1,235,310
器 具 備 品	8,670,647	8,757,600	3,266,655	3,554,101	13,874,140	168,017,244	181,891,384
土 地	27,512,900	0	0		27,512,900		
有形固定資産計	45,737,143	1,680,000	3,266,656	5,002,982	49,491,754	229,444,363	251,423,217
ソ フ ト ウ ェ ア	796,600	0	0	335,200	461,400		
電 話 加 入 権	2,821,890	0	0	0	2,821,890		
無形固定資産計	3,618,490	0	0	335,200	3,283,290		
合 計	49,355,633	1,680,000	3,266,656	5,338,182	52,775,044		

(注) 主な増減の内容は以下の通りです。

- 器具備品の増加及び減少は、阿倍野リンク改装の入れ替え、食堂メニューサイネージ及び飯盛り機の導入に伴うものです。

4 関係団体等出資金の明細

単位：円

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
関 係 団 体 出 資 金	全国大学生協連	11,305,000	0	0	11,305,000
	大学生協事業連合	53,110,000	0	2,670,000	50,440,000
	大阪府生協連合会	500,000	0	0	500,000
	日本コープ共済連	100,000	0	0	100,000
	小 計	65,015,000	0	2,670,000	62,345,000
そ の 他	大阪シティ信用金庫	200,000	0	0	200,000
	近畿労働金庫	320,000	0	0	320,000
	小 計	520,000	0	0	520,000
合 計	65,535,000	0	2,670,000	62,865,000	

5 引当金の明細

単位：円

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
貸倒引当金	1,010,000	0	3,000	998,000	洗替による減少
賞与引当金	4,839,900	5,321,500	4,839,900	5,321,500	目的使用
ポイント引当金	225,503	33,052	0	258,555	
役員退職給与引当金	1,048,278	263,067	0	1,311,345	

(注) 退職給付引当金の明細については4.個別注記事項3.退職給付会計に関する注記を参照してください。

6 事業経費の明細

単位：円

科 目	金 額
1. 人件費	
役員報酬	9,394,727
職員給与	71,466,298
定時職員給与	148,046,403
退職給付費用	4,654,037
法定福利費	21,248,021
厚生費	1,410,625
役員退職給与引当金繰入額	263,067
賞与引当金繰入	5,321,500
派遣人件費	79,677
人件費合計	261,884,355
2. 物件費	
教育文化費	350,625
広報費	8,519,494
消耗品費	20,408,296
物流費	2,281,732
車両運搬費	3,011,808
ポイント引当金繰入額	33,052
施設維持管理費	9,803,523
減価償却費	5,338,182
賃借料	4,018,711
水道光熱費	24,855,516
保険料	1,251,240
委託料	37,081,925
研修採用費	1,605,811
調査研究費	1,067,291
会議費	1,511,503
諸会費	6,156,592
渉外費	2,357
租税公課	1,174,690
通信交通費	6,325,795
雑費	32,131
寄附金（雑費処理）	1,014,965
事業連合委託費	35,360,000
物件費合計	171,205,239
事業経費合計	433,089,594

事業経費の明細の役員退職引当金繰入額に外部積立金費用を含めて計上しています。

7 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業は供給のみのため事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細は、損益計算書および事業経費の明細と同じです。

8 キャッシュ・フロー計算書

自 2024年3月1日
至 2025年2月28日

間接法

単位：円

I 事業活動によるキャッシュフロー		
税引前当期剰余金 (+)		△ 32,195,121
減価償却費 (+)		5,338,182
貸倒引当金の増加 (+)・減少 (-) 額		△ 3,000
賞与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額		481,600
退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額		△ 7,374,863
役員退職給与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額		267,067
受取利息及び受取配当金 (-)		△ 71,398
固定資産除却損 (+)		7
供給債権の増加 (-)・減少 (+) 額		△ 1,684,247
棚卸資産の増加 (-)・減少 (+) 額		18,140,829
その他流動資産の増加 (-)・減少 (+) 額		△ 52,031,157
仕入債務の増加 (+)・減少 (-) 額		△ 26,395,571
未払消費税等の増加 (+)・減少 (-) 額		1,521,600
未払金・未払費用の増加 (+)・減少 (-) 額		9,394,209
前受金・預り金等の増加 (+)・減少 (-) 額		65,947,868
ポイント引当金の増加 (+)・減少 (-) 額		33,052
小 計		△ 18,634,943
利息及び配当金の受領額 (+)		71,398
法人税等の支払額 (-)		△ 1,103,531
事業活動によるキャッシュフロー		△ 19,667,076
II 投資活動によるキャッシュフロー		
固定資産の増加 (-)・減少 (+) 額		△ 8,757,600
関係団体等出資金の出資 (-)・減資・脱退 (+) 額		2,670,000
投資活動によるキャッシュフロー		△ 6,087,600
III 財務活動によるキャッシュフロー		
長期借入金の増加 (+)・減少 (-) 額		△ 110,000,000
組合員出資金の増加 (+)・減少 (-) 額		9,420,400
財務活動によるキャッシュフロー		△ 100,579,600
IV 現金及び現金同等物の増減額		△ 126,334,276
V 現金及び現金同等物期首残高		446,708,094
VI 現金及び現金同等物期末残高		320,373,818

(注) 現金及び現金同等物の範囲

単位：円

項 目	期 首	期 末
現金及び預金	446,708,094	320,373,818
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0	0
現金及び預金同等物	446,708,094	320,373,818

9 主要な事業に係る資産及び負債の内容その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な資産の内容

① 現金預金の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現 金	16,977,503	11,760,659	△ 5,216,844
	当座預金	97,072,899	68,626,125	△ 28,446,774
	普通預金	332,657,692	239,987,034	△ 92,670,658
合 計		446,708,094	320,373,818	△ 126,334,276

② 供給未収金の明細

イ. 内訳

単位：円

相 手 先	金 額
供給未収金（公費・私費）	57,779,596
クレジット未収金	8,797,805
大学生協ローン未収金	318,570
電子マネー（クレジットチャージ）	19,683,000
電子マネー（コンビニチャージ）	1,254,000
電子マネー（BankPay）	442,000
ECサイト（クレジット分）	10,692,450
ECサイト（コンビニ払い分）	769,550
ヤマトコレクト	150,000
合 計	99,886,971

ロ. 回収状況

単位：円

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
67,329,708	484,545,559	494,095,671	57,779,596	89.53%

（注）公費・私費未収金のみの回収率です。

③ 有価証券の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
長期保有有価証券	株券（大阪全旅協）	25,000	25,000	0
合 計		25,000	25,000	0

④ 商品および貯蔵品の明細

単位：円

科 目	内 訳	金 額
商 品	一般商品（物品）	49,324,158
	書籍	36,866,840
	食材	3,067,587
	サービス	13,413,366
合 計		102,671,951
貯 蔵 品	未使用レターパックライト	1,032,000
合 計		1,032,000

⑤ 前渡金の明細

単位：円

区 分	金 額
商品代金前払い	100,000,000
合 計	100,000,000

⑥ 立替金の明細 単位：円

区 分	金 額
ミール回数券利用分	51,791,165
理容室ガス代金	7,398
合 計	51,798,563

⑦未収金の明細 単位：円

内 訳	金 額
大学生協事業連合	12,681,581
自販機2月分手数料	251,440
合 計	12,933,021

⑧仮払金の明細 単位：円

区 分	金 額
雇用保険料一括納付	2,658,560
合 計	2,658,560

⑨ 差入保証金の明細 単位：円

差 入 先	金 額
大阪法務局（宅建業供託金）	15,000,000
(株)ジェーティービー（提携店営業保証金）	6,000,000
アサヒセキュリティ（営業保証金）	5,000,000
全国旅行業協会（旅行業弁済業務保証金）	900,000
日本図書普及株式会社（図書カード機貸与保証金）	60,000
総合警備保障差入保証金	50,000
日本図書普及株式会社（図書券加盟店加入金）	40,000
合 計	27,050,000

(2) 主要な負債の内容

① 買掛金の明細 単位：円

相 手 先	金 額
大学生協事業連合	100,301,293
Amazon	913,001
アズワン	176,406
三和食品	142,659
その他	4,356,737
合 計	105,890,096

② 未払金の明細 単位：円

相 手 先	金 額
2月末退職者退職金	8,993,900
ブランUKプログラム開発費	515,900
事業連合未払金	397,278
大阪ガス保守契約代	396,990
関西研修センター 会場費	377,630
その他	292,508
合 計	10,974,206

③ 未払法人税等の明細 単位：円

内 訳	金 額
府民税	260,000
市民税	832,000
合 計	1,092,000

④ 未払消費税の明細 単位：円

内 訳	金 額
2024年度末 確定消費税	7,390,000
合 計	7,390,000

⑤ 未払費用の明細 単位：円

内 訳	金 額
職員給与未払費用	15,362,459
合 計	15,362,459

⑥ 前受金の明細 単位：円

内 訳	金 額
電子マネー前受金	61,359,520
ミール回数券	53,096,400
はかまレンタル代金	37,584,175
旅行サービス前受金	15,462,591
TOEIC前受金	11,884,839
卒業アルバム代金	4,957,000
ミール定期券	3,928,000
公務員試験対策講座	2,934,500
PC	2,389,470
その他	1,662,420
合 計	195,258,915

⑦ 預り金の明細 単位：円

内 訳	金 額
卒業生出資金	32,425,000
大阪公立大学（万博）	5,762,000
給与控除預り金	3,714,466
住まい預り金	2,742,291
連合会奨学財団寄附金	768,375
学内就活セミナー	580,000
大学自転車シール	24,000
預り共済掛金等	14,400
ユニセフ募金	10,344
合 計	46,040,876

(3)比較貸借対照表および比較損益計算書

① 比較貸借対照表

単位:円

資産の部	2023年度	2024年度	負債・資本の部	2023年度	2024年度
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	781,113,585	690,356,884	流動負債	336,605,849	387,588,607
現金預金	446,708,094	320,373,818	買掛金	132,285,667	105,890,096
供給未収金	98,202,724	99,886,971	未払金	942,602	10,974,206
商品及び原材料	121,844,780	102,671,951	未払法人税等	1,092,000	1,092,000
貯蔵品	0	1,032,000	未払消費税等	5,868,400	7,390,000
前渡金	100,000,000	100,000,000	未払費用	15,999,854	15,362,459
立替金	51,614	51,798,563	前受金	137,666,319	195,258,915
未収金	12,755,965	12,933,021	預り金	37,685,604	46,040,876
仮払金	2,551,408	2,658,560	賞与引当金	4,839,900	5,321,500
貸倒引当金(短期)	△ 1,001,000	△ 998,000	ポイント引当金	225,503	258,555
固定資産	141,965,633	142,715,044	固定負債	139,258,481	22,146,685
有形固定資産	45,737,143	49,491,754	長期借入金	110,000,000	0
建物及び附属設備	68,296,523	68,296,523	退職給付引当金	28,210,203	20,835,340
同減価償却累計額	△ 58,742,930	△ 60,191,811	役員退職給与引当金	1,048,278	1,311,345
	9,553,593	8,104,712			
車両運搬具	1,806,739	1,235,310			
同減価償却累計額	△ 1,806,736	△ 1,235,308			
	3	2	負債合計	475,864,330	409,735,292
器具備品	176,400,439	181,891,384	(純資産の部)		
同減価償却累計額	△ 167,729,792	△ 168,017,244	組合員資本	447,214,888	423,336,636
	8,670,647	13,874,140	出資金	485,952,400	495,372,800
土地	27,512,900	27,512,900			
無形固定資産	3,618,490	3,283,290	剰余金	△ 38,737,512	△ 72,036,164
ソフトウェア	796,600	461,400	法定準備金	0	0
電話加入権	2,821,890	2,821,890	当期未処分剰余金	△ 38,737,512	△ 72,036,164
			(うち当期剰余金)	(△7,645,794)	(△33,298,652)
その他固定資産	92,610,000	89,940,000			
関係団体出資金	65,535,000	62,865,000			
長期保有有価証券	25,000	25,000			
差入保証金	27,050,000	27,050,000			
			純資産合計	447,214,888	423,336,636
資産合計	923,079,218	833,071,928	負債・純資産合計	923,079,218	833,071,928

② 比較損益計算書

単位:円

勘定科目	23年度実績	24年度予算	24年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高引	1,463,730,155	1,511,491,000	1,451,624,003	△ 12,106,152	△ 59,866,997
供給値引	16,456,627	9,500,000	11,857,281	△ 4,599,346	2,357,281
純供給高引	1,447,273,528	1,501,991,000	1,439,766,722	△ 7,506,806	△ 62,224,278
期首商品棚卸高引	109,595,774	—	121,844,780	12,249,006	—
仕入高引	1,150,526,612	—	1,106,802,599	△ 43,724,013	—
期末商品棚卸高引	121,844,780	—	102,671,951	△ 19,172,829	—
供給剰余金	308,995,922	332,071,000	313,791,294	4,795,372	△ 18,279,706
共済受託手数料収入	14,004,013	18,200,000	13,850,402	△ 153,611	△ 4,349,598
供給事業手数料収入	1,759,000	1,128,000	1,395,968	△ 363,032	267,968
不動産賃貸収入	2,049,548	2,724,000	863,639	△ 1,185,909	△ 1,860,361
その他手数料収入	53,789,695	58,710,000	52,779,342	△ 1,010,353	△ 5,930,658
その他事業収入計	71,602,256	80,762,000	68,889,351	△ 2,712,905	△ 11,872,649
事業総剰余金	380,598,178	412,833,000	382,680,645	2,082,467	△ 30,152,355
役員報酬	9,308,150	9,556,000	9,394,727	86,577	△ 161,273
職員給与	68,735,556	68,210,000	71,466,298	2,730,742	3,256,298
定時職員給与	144,127,087	147,823,000	148,046,403	3,919,316	223,403
退職給付費用	4,514,449	4,740,000	4,654,037	139,588	△ 85,963
法定福利費	20,216,170	22,127,000	21,248,021	1,031,851	△ 878,979
厚生費	1,457,689	1,552,000	1,410,625	△ 47,064	△ 141,375
役員退職引当金繰入損	267,493	708,000	263,067	△ 4,426	△ 444,933
賞与引当金繰入額	4,839,900	4,840,000	5,321,500	481,600	481,500
派遣人件費	86,749	—	79,677	△ 7,072	79,677
人件費合計	253,553,243	259,556,000	261,884,355	8,331,112	2,328,355
教育文化費	298,280	450,000	350,625	52,345	△ 99,375
広報費	7,112,925	6,615,000	8,519,494	1,406,569	1,904,494
消耗品費	15,846,677	14,931,000	20,408,296	4,561,619	5,477,296
物流費	102	2,005,000	2,281,732	2,281,630	276,732
車輜運搬費	3,274,201	2,221,000	3,011,808	△ 262,393	790,808
ポイント引当金繰入額	162,314	—	33,052	△ 129,262	33,052
施設維持管理費	9,157,812	7,836,000	9,803,523	645,711	1,967,523
減価償却費	10,167,190	4,891,000	5,338,182	△ 4,829,008	447,182
賃借料	3,077,430	3,216,000	4,018,711	941,281	802,711
水道光熱費	24,069,045	25,045,000	24,855,516	786,471	△ 189,484
保険料	1,391,280	1,389,000	1,251,240	△ 140,040	△ 137,760
委託料	35,592,973	49,603,000	37,081,925	1,488,952	△ 12,521,075
研修採用費	490,438	285,000	1,605,811	1,115,373	1,320,811
調査研究費	507,735	28,000	1,067,291	559,556	1,039,291
会議費	1,876,776	720,000	1,511,503	△ 365,273	791,503
諸会費	5,550,484	7,396,000	6,156,592	606,108	△ 1,239,408
渉外費	959,000	65,000	2,357	△ 956,643	△ 62,643
租税公課	1,132,818	1,300,000	1,174,690	41,872	△ 125,310
通信交通費	5,666,126	5,488,000	6,325,795	659,669	837,795
雑費	1,090,335	1,064,000	1,047,096	△ 43,239	△ 16,904
事業連合委託費	33,728,000	37,800,000	35,360,000	1,632,000	△ 2,440,000
物件費合計	161,151,941	172,348,000	171,205,239	10,053,298	△ 1,142,761
事業経費合計	414,705,184	431,904,000	433,089,594	18,384,410	1,185,594
事業剰余金	△ 34,107,006	△ 19,071,000	△ 50,408,949	△ 16,301,943	△ 31,337,949
受取利息	2,308	160,000	59,689	57,381	△ 100,311
受取配当金	10,400	8,000	11,709	1,309	3,709
雑収入	28,770,147	6,210,000	8,816,901	△ 19,953,246	2,606,901
出資金整理益	—	13,000,000	12,305,000	—	—
事業外収益	28,782,855	19,378,000	21,193,299	△ 7,589,556	1,815,299
雑損	1,115,243	120,000	2,979,464	1,864,221	2,859,464
事業外費用	1,115,243	120,000	2,979,464	1,864,221	2,859,464
経常剰余金	△ 6,439,394	187,000	△ 32,195,114	△ 25,755,720	△ 32,382,114
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	111,925	—	7	△ 111,918	7
税引前当期剰余金	△ 6,551,319	187,000	△ 32,195,121	△ 25,643,802	△ 32,382,121
法人税等	1,094,475	—	1,103,531	9,056	—
当期剰余金	△ 7,645,794	187,000	△ 33,298,652	△ 25,652,858	△ 33,485,652
当期首繰越剰余金	△ 31,091,718	—	△ 38,737,512	△ 7,645,794	—
当期末処分剰余金	△ 38,737,512	△ 38,550,512	△ 72,036,164	△ 33,298,652	△ 33,485,652

財産の状況…貸借対照表（たいしゃくたいしょうひょう）が表しています（30 ページ）

○皆さんから出資していただいている出資金がどのように運用されているかを報告します。

出資金…4億9,537万円で前年度と比べ約942万円増えています。

出資金を元に商品の仕入などの資金として運用しています。

現金・預金…昨年同期と比較して約1億2,633万円減少しています。日本政策金融公庫から新型コロナウイルス感染症特別貸付の長期借入金1億1,000万円を返済したため、預金が大きく減少しています。

供給未収金…主に大学（教員・研究室など）への販売分で、代金が未回収の残高です。大学に対しては購入の翌月にまとめて代金をお支払いいただいています。また、クレジットカードでのご利用分もこちらに計上します。昨年同期より168万円増加して、約9,988万円です。

商品…売店の在庫や、食堂の食材です。前年同期より約1,917万円減の約1億267万円です。

前渡金…9割以上の商品・材料を仕入れしている大学生協事業連合に対して、商品等代金を前渡しするものです。今期末の残高は1億円で、昨年同様です。なお、これは預金などではなく、将来支払うべき金額を先に支払う性格のお金です。

有形固定資産…3件資産取得したため、残高は増加しています。

無形固定資産…システムなどの資産を計上しています。今期の新規導入はありませんでした。

借入金…長期借入金として、日本政策金融公庫の新型コロナウイルス感染症特別貸付を利用し、1億1,000万円の貸付を受けていましたが、24年10月に全額返済しました。

未処理損失金…今期は赤字決算のため、昨年度より増加し約7,203万円の累積欠損となります。

損益の状況…損益計算書が表しています（31 ページ）

○生協店舗の売上、経費、利益などの様子を報告します。

供給高…14億5,162万円で、昨年度より0.8%減っています。

供給剰余金…3億1,379万円で、昨年度より1.5%増えています。

手数料収入…約6,888万円で、昨年度より271万円減少しています。

人件費…昨年度に比べ3.2%増えています。また予算比では0.8%増えています。

物件費…昨年度に比べ6.2%増えています。また予算比では0.6%減っています。

経常剰余金…事業に関わる部分での結果は、約3,219万円の赤字になりました。

特別利益・損失…会計上必要な処理のための、損（マイナス）・益（プラス）です。

今期は固定資産を廃棄する処理で7円の特別損失を計上しました。

法人税等…赤字ですが法人住民税として110万円を支払います。

当期剰余金…最終的に2024年度は約3,329万円の赤字になりました。

監査報告書 (監事より報告します)

- ◎ この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

監査報告書

私たち監事は、大阪公立大学生生活協同組合定款第35条に基づき、2024年3月1日から2025年2月28日までの2024年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、理事の職務執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他組合の業務の適正を確保するために必要な体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）の構築・運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

なお、昨年度に引き継ぎ理事会出席などをオンラインで行う方法といたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2025年4月28日

大阪公立大学生生活協同組合

特定監事 向山 敦夫



監事 松原 浩



監事 西岡 孝晋



学生組織活動報告

○主に杉本キャンパスで生協組織部「かりふらわー」が活動しています。



2024年3月 対面新入生説明会@杉本

参加者数：80組（午前午後合計）
新入生の不安が少しでも解消されるよう、
キャンパスライフ（履修登録やサークルな
ど）について学生目線でお話しました。



2024年3月 ウェビナー新入生説明会

参加者数：129人（2日間合計）
説明会はオンラインでも行いました。PC
操作など対面とは違った難しさがありまし
たが、部員一同頑張りました。



2024年3月 友だちフェスタ@杉本

参加者数：のべ33人（2日間合計）
毎年恒例の人気企画。会場は雑談やジェ
スチャーゲーム等で盛り上がり、新入生
同士の仲も深まっていました。



2024年7月 七夕企画@杉本

昨年度より笹のサイズを2
倍にして北食堂前に設置。
たくさんの方が短冊に願
いごとを書いてくれました。



健康フェスタ

日程：10/30(水), 11/1(金) 12:15~13:00
(誰でも自由に参加できます！)
場所：総務部2F(北食堂近く)

内容：握力
ベジチェック
体組成計
アルコールパッチテスト
飲酒体験ゴーグル

生協福岡部かりふらわー

健康フェスタ

日程：10/30(水), 11/1(金) 12:15~13:00
(誰でも自由に参加できます！)
場所：総務部2F(北食堂近く)

体組成計 ベジチェック 飲酒体験ゴーグル

握力 アルコールパッチテスト

生協福岡部かりふらわー



2024年10月 健康フェスタ（ベジチェック）@杉本

参加者数：のべ45人（2日間合計）

こちらにも飲酒体験ゴーグルやベジチェックなどの体験を通し、組合員に改めて健康意識を持ってもらうための恒例企画。今年はTFTサークルフタマルとコラボしての実施でした。平日の昼休みに時間帯を変更したり、参加賞として野菜ジュースを配布したりするなど企画のブラッシュアップをはかったことで、昨年度よりも多くの方に参加していただきました。



【ベジチェックとは？】

推定野菜摂取量を見える化します

手のひらをセンサーに約30秒押しあてるだけで、簡単に推定野菜摂取量を測定できる機器です。

皮膚のカロテノイド量を非侵襲で測定し、野菜摂取レベル(0.1~12.0の120段階)と野菜摂取量の推定値(g、段階表示)を表示します。



日時：2024年12月18日(水)18:00～
場所：北食堂

☆参加方法☆
12月5日(木)～18日(水)の期間中に
生協(食堂・シェリー)で500円以上購入
↓
それを示す大学生生協アプリ「利用履歴」のスク
ショ(またはレシート)を開催当日、北食堂で部員
に提示
↓
ビンゴカードをお渡しします！

当日の流れ(予定)
18:00～ビンゴカード配布開始
18:45～ビンゴ大会開始
19:45 終了

生協組織部かりふらわー
主催

～景品メモ～
特別賞 お車子買い放題！
1等 生協電子マネー25000円 1本
2等 食堂1週間分電子マネー2500円 1本
(スクーター、グラス、ジョッキ) 1本
3等 brotherタンブラー 6本
4等 バヤリースグラス 3本
5等 SMART TVタンブラー 45本
ラストワン賞 Amazonギフトカード500円
1本

参加費もあります！

ビンゴ大会

2024年12月 ビンゴ大会@杉本

参加者数：33人

部室に残されていた協賛品を活用して何かできないか、と考えて企画された新規イベント。参加条件を「生協店舗で500円以上の購入」にしたこと、また景品に生協電子マネー25000円やAmazonギフトカードなどを置いたことで、生協(組織部かりふらわー)にとっても組合員にとっても幸せな企画になったのではないかと思います。

ちなみに本イベントで初めて、今年度新しく製作したクラブジャンパーを着用しました。



2025年2月 推薦合格者向け生協資料配付@杉本

推薦合格者の方を対象に、生協資料の配布とその説明会を実施。入学手続方法変更のため最後の「資料手渡し」になりました。7人のうち5人にとっては初めての経験でしたが、分かりやすくかつしっかりと「生協」を伝えられるようそれぞれ頑張りました。写真は開始前、生協資料とかりふらわーの新歓パンフレットを手に緊張と高揚の面持ちで写る部員の様子です。



これからの活動にもご期待ください！

生協組織部かりふらわー

2024年度理事会 主要議題

第1回 2024年5月27日

(中百舌鳥キャンパス B12棟生協食堂)

<審議事項>

- 【1】 代表理事の選定
- 【2】 理事長、専務理事の互選
- 【3】 理事長・専務理事に事故があったときにその職務を代行する順序の決定について
- 【4】 人事について

<報告事項>

- 【1】 理事会出席手当のお支払いについて
- 【2】 理事会開催計画について
- 【3】 理事会議事録の押印代行について

第2回 2024年6月25日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 店舗改装について
- 【4】 嘱託・定時職員夏季一時金の支給について
- 【5】 中百舌鳥キャンパス B12棟のネーミングライツについて

<審議事項>

- 【1】 2024年度役員報酬の決定について
- 【2】 杉本キャンパス福利厚生施設の提案検討について

第3回 2024年7月29日

(中百舌鳥キャンパス B12棟生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 店舗改装について
- 【4】 嘱託・定時職員夏季一時金の支給について
- 【5】 中百舌鳥キャンパス B12棟のネーミングライツについて

<審議事項>

【1】 大学生協事業連合との基本契約書・業務委託契約書の締結について

【2】 大学に提出する森之宮キャンパス事業計画書について

【3】 2025年度羽曳野キャンパス店舗の営業方針について

【4】 福利厚生規程の改定について

【5】 人事について

第4回 2024年10月28日

(中百舌鳥キャンパス B12棟生協会議室)

<報告事項>

【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】 森之宮キャンパス関連報告

【3】 定時職員通勤手当支給細則の改定について

【4】 連合関西北陸地区新給与・キャリア制度の総合的な移行措置について

<承認事項(専決事項)>

【1】 定時職員の時給改定について

【2】 懲戒委員会の設置について

【3】 厨房機器の導入について

<審議事項>

【1】 大学生協連通常総会の代議員について

【2】 人事について

【3】 懲戒委員会報告

【4】 ハラスメント防止のルールと相談窓口の整備について

第5回 2024年11月26日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】 森之宮キャンパス関連報告

【3】 新学期準備状況報告

【4】 職員の海外出張について

<審議事項>

【1】 赴任規程の改定について

- 【2】 冬季一時金の支給について
- 【3】 食堂サイネージの更新について
- 【4】 人事について

第6回 2024年12月23日

(中百舌鳥キャンパス B12棟生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 新学期準備状況報告
- 【4】 中百舌鳥キャンパス自動販売機について
- 【5】 2025年3月からの食堂メニュー改定について

<審議事項>

- 【1】 全国制度「生協役員賠償責任保険」の加入申込について
- 【2】 日本コープ共済連臨時総会代議員の選出について
- 【3】 ICカード利用規則の改定及びミールシステム利用細則の制定について
- 【4】 人事について

第7回 2025年1月27日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 新学期準備状況報告

<協議事項>

- 【1】 杉本キャンパス福利厚生施設について

第8回 2025年3月4日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告

- 【3】 新学期準備状況報告
- 【4】 食堂メニュー価格追加改定について
- 【5】 国内旅費規程の改定について
- 【6】 専務理事の他団体役員就任について

<審議事項>

- 【1】 2025年度予算案について
- 【2】 設備投資について
- 【3】 2025年度通常総代会について
- 【4】 人事について
- 【5】 大阪府令和6年度定期検査の結果について
- 【6】 フリーランス新法対応に伴う規程の改定について
- 【7】 定時職員就業規則の改定について

第9回 2025年4月2日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 新学期準備状況報告

<審議事項>

- 【1】 『内部統制の整備に関する基本方針』に基づく2024年度総括と2025年度の行動計画について

第10回 2025年4月28日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス関連報告
- 【3】 新学期利用状況報告

<審議事項>

- 【1】 2025年度通常総代会の諸事項について
- 【2】 2024年度借入金最高限度額決定について
- 【3】 他団体通常総会の代議員選出及び役員の出について

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）のご報告

2024年度は、全国156大学 393名の学生に4,397万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援する
大学生協学業継続奨学制度（愛称:たすけあい奨学制度）に取り組んでいます

■2024年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等 からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費 合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(円)
本学	15,263	50,000	65,263	2	200,000

本学では2名審査を行い、2名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2024年度(2023年10月～2024年9月)の期間における集計値です(給付金額は10万円と12万円が混在します)

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計50名が給付を受けました

2024年度は1月から給付金額を10万円から12万円へと引き上げました

給付金額を増やして欲しいという多く学生の声にこたえるため、2024年1月より給付金額を10万円から12万円へと引き上げました。2024年度の応募人数は518名で昨年度より61名増加し、給付率も84%と7%ほど増加しています。当制度を多くの学生に知ってもらうために、さらに広報活動に力を入れてまいります。

寄付・賛助会費について、多くの生協からご協力いただいています

2024年度は、全国で約2,640万円のご寄付、2,383万円の賛助会費を賜りました。

寄付に関しては、145生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。また、大学団体賛助会員Ⅱには新たに12生協がご加入くださいました。

本学では、学生をはじめとする皆様より、15,263円の寄付等のご協力を賜りました

2024年度は91名の方々に新たに個人賛助会員に加入いただきました。

1口500円から加入でき、年1回賛助会費をいただいております。

いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

[こちらから⇒](#)



奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

このたびは大変お世話になりました。現在は院試に向けて頑張っております。大学院の進学を目指せるのも皆さまのおかげです。

支え合って生きていることを自覚することができた。いつか、私も誰かを支えることのできる人になりたい。本当に感謝しています。(全国で給付を受けた学生より)

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）とは

◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ奨学金12万円(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。

◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため寄付活動に取り組んでいます。

◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。当生協組合員以外の学生も応募可能です。(留学生は組合員のみ)



検索

たすけあい奨学制度

第二号議案

2025年度事業計画及び予算決定の件

2025年度活動方針（案）

『森之宮キャンパス福利厚生事業運営を成功させます』

『食を中心とした事業を再構築し、組合員の食に貢献します』

森之宮キャンパス福利厚生事業運営を成功させます

2025年9月24日 森之宮キャンパスオープン！

ついに2025年9月24日、森之宮キャンパスがオープンします。9月26日の後期授業開始から学生の皆さんの通学が始まります。公立大生協では2024年2月に締結した「大阪公立大学森之宮キャンパスにおける福利厚生業務委託契約」に基づき、準備を進めています。1階に食堂と無人店舗、2階に食堂座席と売店・学び支援の店舗、4階にカフェを設置し、運営します。

また、大学の「スマートキャンパス構想」に合わせ、1階学生ラウンジ内に「無人店舗（ウォークスルー型）」の設置や皆さんのスマホを活用する「生協電子マネーモバイル決済」でのテイクアウト弁当の販売、食堂の混雑状況の見える化や情報配信など、ICT技術を活用した新しい福利厚生事業をスタートさせます。

これらの取組は、ICTの活用はもちろん、森之宮キャンパスの大きな課題の一つである「都市型キャンパスでの昼食提供の新しいスタイルの構築」に向けたものです。

現時点では、昼食時に皆さんが同時に食堂のある1階に降りてこられると、大混雑が発生すると見込んでいます。この「都市型キャンパスならではの課題」を解決すべく、今まで培ってきた「カフェテリア形式」での提供をベースにしながらも、前述の「スマートキャンパス構想」に対応すべく、ICT技術などを活用した今までにない食事環境を用意するものです。

1階学生ラウンジ内の「無人店舗」では新しい購買体験を提供します。ウォークスルー型のキャッシュレス店舗で、事前登録済みのスマホ画面（バーコード）を入場ゲートにかざすだけで入店でき、店内の商品を取って店外に出て頂くと、レジを通すことなく決済が完了できます。

また、皆さんのスマホを活用する「生協電子マネーモバイル決済（2025年9月サービスイン）」を活用し、キャンパス上層階でのテイクアウト弁当販売を計画しています。事前にオーダーでき、ご自身の昼食を確保することができる仕組みです。

なお、森之宮キャンパスでの教科書販売については、学舎内で安全に販売できる方法（行列対策など）が取れるのかという大学からのご指摘を踏まえ、通信販売方式での販売を検討しています。

森之宮キャンパス新店舗をまずは成功させ、組合員の皆さんの期待に応えます。

森之宮キャンパスで組合員の皆さんと目指したいこと

新しい森之宮キャンパスは既存キャンパスとは違い、都市型キャンパスと言う特徴があります。特に学生組合員の皆さんは既存キャンパスと勝手が違うこともあり、しばらくは戸惑われる場面も多いのではないのでしょうか。

そんな皆さんをサポートできるよう、大学生協では組合員の皆さんといろいろなことを目指したいと考えています。

学生組合員の皆さんと盛り上げるキャンパス

新キャンパスでの福利厚生事業のあり方については、大学で組織する「タスクフォース」に学生の皆さんにもご参加頂き、検討してきました。

生協組織部も森之宮キャンパスでの活動を展開し、特に新入生説明会開催などを皮切りに「不安を取り除き、安心して大阪公立大での大学生活をスタートさせる」活動を強化します。

学生諸団体とはテーマ毎に協力関係を深め、皆さんと協力して森之宮キャンパスを盛り上げます。

また、「学生同士で学び合う・支え合う」場が提供できないか模索します。具体的には、対面型 PC 講座の再開（現在はリモート型）や受講生のサポート体制の構築など、学生組合員同士で学び合う・支え合う仕組みです。これは、学内での学生雇用創出の効果も期待できます。

持続可能な開発目標（SDGs）に取り組むキャンパス

大阪公立大学ではすでに持続可能な開発目標（SDGs）への取組を進められていますが、森之宮キャンパスでも広範にわたって取り組まれます。

大阪公立大学生協でも、特に環境に対する取組を中心に取り組んで参ります。

現在、マイボトル・給水ステーションの取組を計画中です。また、テイクアウトフード容器の回収・再資源化の取組も引き続き行います。これら取組から学生組合員の皆さんが何か環境について考えるきっかけになればと考えます。

学生組合員皆さんの「便利」を実現するキャンパス

すでに上記に触れていますが、新キャンパスではさまざまなシステム・仕組みを導入します。全ては組合員の皆さんに ICT 技術を通じて便利に利用していただくためです。

大阪公立大生協は新たな店舗を作るべく、チャレンジしていきます。

既存キャンパスの環境変更に合わせた対応

森之宮キャンパス開設に伴い、共通教育を担っていた杉本・中百舌鳥両キャンパスは大幅な学生人口減になります。

これらの「学内人口減少キャンパス」については、在校生の皆さんには「今までよりピークに利用しやすくなる」ことをご紹介しながら、今まで混雑していて利用を控えていた皆さんにもご利用頂けるように呼びかけます。

また、利用者数の減少は経営に大きな打撃となります。収支が大きく崩れないような運営環境を検討します。

具体的には中百舌鳥キャンパスでの新スタイルでの夕食提供再開、杉本キャンパスの 2 食堂の再編の検討などが挙げられます。

羽曳野キャンパスは 2025 年後期からは閉鎖されます。また、学内既存書店の早期撤退により、教科書販売（従来生協は羽曳野キャンパスで教科書販売をしていませんでした）を急遽担当するなど、可能な

限りキャンパスをサポートします。2025 年前期までの営業となりますが、最後まで組合員に貢献できるよう、工夫しながら事業を継続します。

一方、学生人口が増加していく阿倍野キャンパスは、ショップ「リンク」の改装などを行い学生人口増に備えましたが、一方でキャンパス内に競合他社店舗が出店するなど、周辺環境は厳しくなっています。ショップ「リンク」は営業時間の調整などを行い、昼食の利用に重点を置き、生協電子マネーを展開しながら日常利用をしっかりと頂くことができる店舗を目指します。

2027 年 4 月には、大阪公立大学工業高等専門学校が中百舌鳥キャンパスに移転されます。今までにない年齢層の組合員にどのようなサービスが提供できるか、高専事務局とも協議しながら準備します。



食を中心とした事業を再構築し、組合員の食に貢献します

累積欠損解消を進めるために

2024 年度決算では赤字となり、大きい累積欠損を抱えることとなります。2025 年度は森之宮キャンパスを成功させ、2026 年度以降には黒字基調で事業ができるよう、改めて組合員の皆さんに向けた「食を中心とした事業」を再構築します。

これは、既存の事業を否定するものではなく、統合により大きな規模となった大阪公立大学の学生の皆さんの食の需要は大きいものであること、その食の需要に対して今までは必ずしも十分に生協店舗をご利用頂けていなかったこと、その食の需要をしっかりと受け止め、利用して頂く事の積み重ねで経営状況の改善を計りたいというものです。

生協アプリで『昼ごはんは生協にお任せください!』

まずは学内の皆さんの昼食需要に対してしっかり取り組みます。

2024 年度までは回数券式で設定上限金額まで食堂で使える「ミールクーポン」を展開していましたが、2025 年度からは定期券式の「ミールシステム」に変更しました（コロナ禍以前は定期券方式でした）。

また、「ミールシステム」が利用できる店舗も、食堂（テイクアウト弁当・焼きたてパン販売も含む）に加え、生協売店（コンビニ）の一部商品（パン・おにぎり・お弁当・一部の飲料など）もご利用頂く事ができるようにしました。

その日の予定などに合わせて食堂でも生協売店（コンビニ）でも「ミールシステム」がお使いいただけます。もちろん、「生協電子マネー」でも各店舗ご利用頂けます。

生協アプリに搭載されている「ミールシステム」や「生協電子マネー」を便利にご利用頂き、『昼ごはんは生協にお任せください!』とアピールできるような店舗作りを進めていきます。

「大学生協キャッシュレス」でスムーズなご利用を

2023年1月から稼働した「大学生協アプリ」「生協電子マネー」は、2024年度にも運用が不安定な場面も散見され、組合員の皆さんにご迷惑をお掛けする場面もありました。

但し、「大学生協アプリ」「生協電子マネー」を基軸に、「公立大学生証の生協電子マネー機能の搭載」「ミールシステム（食堂の定期券）」も織り交ぜながら生協店舗の「大学生協キャッシュレス」化を進めていく方針は、引き続き進めて参ります。

また、森之宮キャンパスでは「スマートキャンパス構想」や「無人店舗展開」に関連し、主なバーコード決済（PayPay など）にも対応する予定です。（具体的には生協 HP でお知らせします。）

生協にご加入の上、食堂をご利用ください

現在、食堂を利用される場合、組合員ではない方を対象に「来訪者価格」を適用しています。

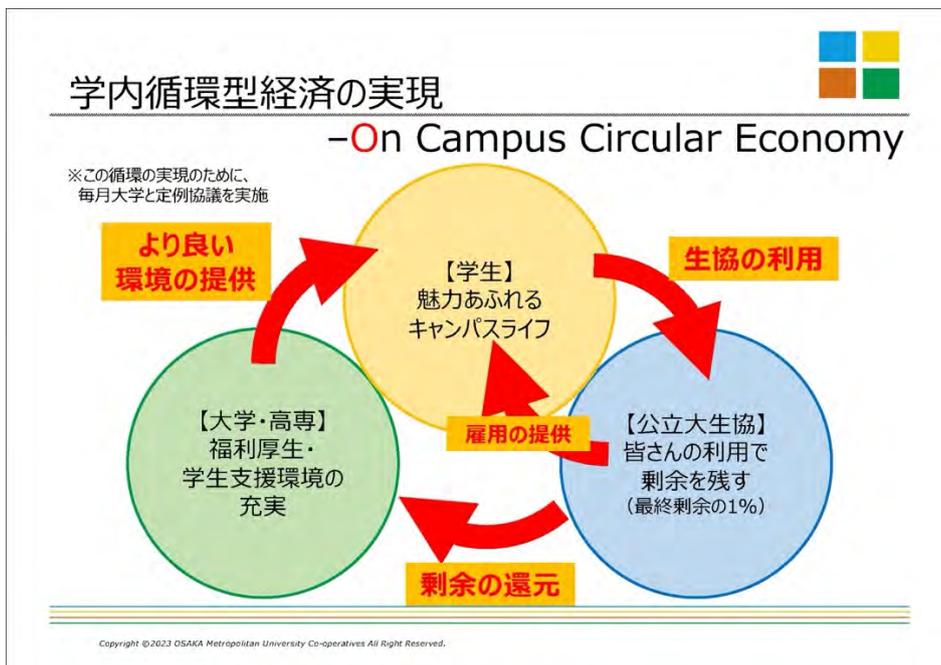
生協食堂ご利用の際は、生協にご加入の上、「生協電子マネー」などで便利にお得にご利用頂くようお願いいたします。

この「来訪者価格」と生協電子マネー利用時の「ポイント還元（基本1%、教科書など書籍は5%）」の施策をしっかりと進めることで、組合員の皆さんが「生協組合員であること」を実感頂き、これらの「オトク感」をキーにして組合員加入をより広める活動に結びつけます。

「包括協定」をもとに、大学生協のこれからの役割を考えます

これらの将来的な検討は、2021年12月に締結した「公立大学法人大阪と大阪市立大学生協同組合及び大阪府立大学生協同組合の包括的な相互協力に関する協定書」（包括協定）をベースとして取り組んでいるところです。

包括協定に基づき大学生協が各キャンパスで役立つことができることを大学と共に考え、大学生協が経営的にも成立し、大学に還元していく「学内循環型経済」の実現を引き続き目指します。



2025年度予算・事業計画（案）

損益予算案

（単位：千円）	内容	2025年度予算	2024年度実績	対比(%)
供給高	組合員・大学の利用金額	1,627,588	1,451,624	+12.1
供給剰余	上記の利用による粗利益	381,472	313,791	+21.6
GPR	供給高に占める剰余割合	23.44	21.79	+7.6
その他収入	住まい紹介などの手数料	64,176	68,889	▲ 6.8
事業総剰余	収入の総額	445,648	382,680	+16.5
総経費	人件費や物件費	478,774	433,089	+10.5
事業剰余金	事業での利益	▲ 33,126	▲ 50,408	▲ 34.3
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	▲ 14,306	▲ 32,195	
税引前剰余	税金支払前の利益	▲ 14,306	▲ 32,195	

供給高は24年度から1億7,596万円上乗せの16億2,758万円を予算化しました。これは、2025年9月末から開設される森之宮キャンパスの利用、特に「昼食」を中心とした「食」の利用を想定したものです。

合わせて新学期事業については昨年度から伸張する計画を立て、供給・手数料収入の大きな柱として取り組みます。

供給剰余も6,768万円上乗せの3億8,147万円を予算化します。比較的GPRの高い食の分類が伸張することを想定しているため、供給高より増加率が高くなっています。

手数料収入は住まい紹介や、各種専門学校への直接申込による手数料収入、共済に関する手数料などです。また、賃貸に供している土地による不動産収入も発生しています。実質的な利用予測の積算を元に、24年度実績より471万円減の6,417万円を予算化します。

事業経費について、森之宮新キャンパスでの事業開始などがあり、人件費は増加する計画を立てています。また、物件費も新店舗準備に一定費用が掛かりますので、多くなっています。

事業剰余段階で3,312万円の赤字の予算となり、24年度決算から1,728万円の改善を予算化していません。経常剰余金段階では、中期計画の2025年度計画である2,000万円の赤字より少ない1,430万円の赤字を計画します。

<部門別予算案>

今期の予算策定においては、ショップ・フードサービス各部長・森之宮キャンパス統括など複数部門に渡りマネジメントをする職員の人件費を総務部で計上します。また、新学期事業の供給など予算は森之宮キャンパスショップで計上しています。

また、森之宮キャンパス開設後、中百舌鳥・杉本キャンパスでは学生人口の減少が想定されていますので、例年より少ない供給予算となっています。

羽曳野キャンパスの店舗は2025年前期で閉店となりますので、各予算は例年の半分となっています。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2025年度 店舗別損益予算

2025年3月1日～2026年2月28日

	中百舌島SB	りんくうSB	杉本シェリー	阿倍野リンク	森之宮SB	森之宮無人	羽曳野CVS	中百舌島学び	中百舌島D	羽曳野D	りんくうD	ペーカリー
総供給高	352,349	12,610	395,185	195,970	268,255	6,344	9,610	18,100	101,791	905	2,204	9,479
供給剰余金	51616	2895	51,660	27,041	45,205	1,536	1,239	8,650	55,800	499	1,223	5,100
供給剰余率	14.6%	23.0%	13.1%	13.8%	16.9%	24.2%	12.9%	47.8%	54.8%	55.1%	55.5%	53.8%
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
供給事業手数料収入	257	0	415	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他手数料収入	1,336	60	2,630	475	200	0	0	27,400	1,935	0	0	0
その他事業収入計	1,593	60	3,045	475	200	0	0	27,400	1,935	0	0	0
事業総剰余金	53,209	2,955	54,705	27,516	45,405	1,536	1,239	36,050	57,735	499	1,223	5,100
事業経費	0	0	43,254	24,335	24,580	2,294	0	0	0	0	0	0
人件費	36,072	3,162	32,865	20,275	18,789	0	1,661	9,300	22,856	1,111	1,828	3,251
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員給与	6,674	0	8,380	6,080	5,490	0	0	5,300	662	0	0	3,217
定時職員給与	26,164	3,140	22,230	11,650	11,812	0	1,650	2,630	20,988	1,105	1,816	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	3,234	22	2,255	2,530	1,487	0	11	1,370	1,050	0	0	22
厚生費	0	0	0	15	0	0	0	0	156	6	12	12
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物件費	5,901	600	10,389	4,060	5,791	2,294	336	4,240	13,575	435	779	908
教育文化費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	1,056	0	820	182	81	0	0	910	155	0	0	0
消耗品	1,086	120	1,575	900	958	0	75	310	3,185	107	179	285
物流費	127	0	190	0	52	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬費	190	0	195	0	106	0	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設維持管理費	151	60	1,160	0	106	0	43	0	2,592	20	72	97
減価償却費	1,494	0	587	788	194	1,154	38	0	1,287	0	0	0
賃借料	61	0	566	540	46	0	0	400	84	0	0	0
水道光熱費	998	300	2,545	1,130	780	460	120	240	6,051	308	528	276
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託料	393	60	920	160	2,943	680	30	2,120	0	0	0	250
研修採用費	0	0	155	0	250	0	0	0	100	0	0	0
調査研究費	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	45	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信交通費	300	60	1,630	360	275	0	30	260	121	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業連合委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業剰余金	11,236	▲ 807	11,451	3,181	20,825	▲ 758	▲ 758	22,510	21,304	▲ 1,047	▲ 1,384	941
事業外収入	0	0	970	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常剰余金	11,236	▲ 807	12,421	3,181	20,825	▲ 758	▲ 758	22,510	21,304	▲ 1,047	▲ 1,384	941
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前剰余金	11,236	▲ 807	12,421	3,181	20,825	▲ 758	▲ 758	22,510	21,304	▲ 1,047	▲ 1,384	941
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期剰余金	11,236	▲ 807	12,421	3,181	20,825	▲ 758	▲ 758	22,510	21,304	▲ 1,047	▲ 1,384	941

大阪公立大学生協同組合

	杉本北D	杉本南D	アゼリア	森之宮D	森之宮カフェ	セリーゼ	本部	合計	前年実績	前年対比
総供給高	53,639	27,684	65,565	78,446	6,004	23,448	0	1,627,588	1,451,624	112.1
供給剰余金	27,436	17,142	36,643	40,455	3,449	12,663	▲ 8,780	381,472	313,791	121.6
供給剰余率	51.1%	61.9%	55.9%	51.6%	57.4%	54.0%		23.4%	21.6%	
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	0	15,500	15,500	13,850	111.9
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
供給事業手数料収入	0	0	0	0	0	0	0	672	1,395	48.2
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	0	2,724	2,724	863	315.6
その他手数料収入	674	46	0	1,200	0	0	9,324	45,280	52,779	85.8
その他事業収入計	674	46	0	1,200	0	0	27,548	64,176	68,889	93.2
事業総剰余金	28,110	17,188	36,643	41,655	3,449	12,663	18,768	445,648	382,680	116.5
事業経費	25,227	12,744	29,565	35,920	3,301	0	164,588	478,774	433,089	110.5
人件費	18,452	7,734	21,790	21,163	2,489	4,823	61,717	289,338	261,884	110.5
役員報酬	0	0	0	0	0	0	9,668	9,668	9,394	102.9
職員給与	5,422	0	5,090	3,318	0	0	20,999	70,632	71,466	98.8
定時職員給与	12,064	7,454	15,650	16,805	2,401	4,772	12,908	175,239	148,046	118.4
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	4,536	4,536	4,654	97.5
法定福利費	867	280	970	675	19	12	6,620	21,424	21,248	100.8
厚生費	99	0	80	365	69	39	957	1,810	1,410	128.4
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	0	708	708	263	269.2
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	5,321	5,321	5,321	100.0
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	79	0.0
物件費	6,775	5,010	7,775	14,757	812	2,128	102,871	189,436	171,205	110.6
教育文化費	0	0	0	0	0	0	310	310	350	88.6
広報費	84	40	31	150	0	0	4,290	7,799	8,519	91.5
消耗品	1,425	948	1,585	9,320	350	1,420	2,615	26,443	20,408	129.6
物流費	0	0	0	0	0	0	2,047	2,416	2,281	105.9
車両運搬費	25	30	0	0	0	0	1,016	1,562	3,011	51.9
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	33	—
施設維持管理費	1,250	1,184	1,210	600	72	202	532	9,351	9,803	95.4
減価償却費	291	106	63	485	0	0	942	7,429	5,338	139.2
賃借料	288	90	156	42	0	84	2,113	4,470	4,018	111.2
水道光熱費	3,250	2,158	4,370	3,600	190	422	3,440	31,166	24,855	125.4
保険料	0	0	0	0	0	0	1,232	1,232	1,251	98.5
委託料	60	454	272	0	180	0	29,765	38,287	37,081	103.3
研修採用費	0	0	40	400	0	0	230	1,175	1,605	73.2
調査研究費	0	0	0	0	0	0	449	450	1,067	42.2
会議費	0	0	0	0	0	0	920	920	1,511	60.9
諸会費	0	0	0	0	0	0	6,590	6,680	6,156	108.5
渉外費	0	0	0	0	0	0	90	90	2	4500.0
租税公課	0	0	0	0	0	0	791	791	1,174	67.4
通信交通費	102	0	48	160	20	0	2,775	6,141	6,325	97.1
雑費	0	0	0	0	0	0	1,024	1,024	1,047	97.8
事業連合委託費	0	0	0	0	0	0	41,700	41,700	35,360	117.9
事業剰余金	2,883	4,444	7,078	5,735	148	5,712	▲ 145,820	▲ 33,126	▲ 50,408	65.7
事業外収入	0	0	0	0	0	0	17,970	18,940	21,193	89.4
事業外費用	0	0	0	0	0	0	120	120	2,979	4.0
経常剰余金	2,883	4,444	7,078	5,735	148	5,712	▲ 127,970	▲ 14,306	▲ 32,195	44.4
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
税引前剰余金	2,883	4,444	7,078	5,735	148	5,712	▲ 127,970	▲ 14,306	▲ 32,195	44.4
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	1,103	—
当期剰余金	2,883	4,444	7,078	5,735	148	5,712	▲ 127,970	▲ 14,306	▲ 33,298	43.0

単位: 千円

第三号議案

監事監査規則改定の件

監事監査規則を次の通り改定することを承認します。

1. 改定内容

改正案	現行
(全員同意事項) 第12条 次に掲げる事項の決定は、監事全員の同意を得なければならない。 (1) 理事の責任の一部免除に関する議案を総代会に提出することに対する同意 (2) 組合員による <u>理事</u> (<u>理事であった者を含む、3号及び4号において同じ</u>) の責任を追及する訴えにおいて、組合が被告理事側に補助参加することに対する同意 (3) 組合員による <u>理事</u> の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の承認 (4) <u>組合による理事の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の承認</u> (5) <u>各監事の報酬</u>	(全員同意事項) 第12条 次に掲げる事項の決定は、監事全員の同意を得なければならない。 (1) 理事の責任の一部免除に関する議案を総代会に提出することに対する同意 (2) 組合員による <u>役員</u> の責任を追及する訴えにおいて、組合が被告理事側に補助参加することに対する同意 (3) 組合員による <u>役員</u> の責任を追及する訴えにおいて、裁判所から通知された和解内容の承認 (4) 各監事の報酬
(施行期日) 1 この規則は、2008年12月14日から施行する。 1 2022年12月17日一部改正施行する。 1 <u>2025年4月14日一部改正施行する。</u>	(施行期日) 1 この規則は、2008年12月14日から施行する。 1 2022年12月17日一部改正施行する。

2. 改定の理由

本条は、監事会において監事全員の同意によって決定すべき事項を列挙していますが、生協が提起した理事・元理事の責任追及訴訟で和解をする場合の手続きに関する規定（生協法第31条の8）が設けられたことを受けて第4号を新設します。

理事・元理事と組合の間の訴訟については監事が組合を代表しますが、その訴訟で和解が成立した場合、和解の効力が組合に及ぶため、同一案件に関して別の監事が別の訴訟で争うことはできなくなります。そうした問題を生じないようにするため、和解にあたっては監事全員の同意が必要とされました。第4号の新設に伴い、関係する号の条文の修正・追記と繰り下げをしています。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

第四号議案

役員報酬決定の件

2025年6月～2026年5月の役員報酬および役員退職慰労金は、理事会が定める役員報酬規則にもとづいて、下記の総額の範囲で決定し支給します。

支給額や支給方法など詳細は、理事報酬及び役員退職慰労金については理事会、監事報酬については監事会の決定に委ねます。

1. 役員報酬

2025年度役員報酬のうち、退職慰労金を除くものについて次の総額を定めます。

理事（22名）の報酬 総額 1,200万円

監事（4名）の報酬 総額 25万円

理事のうち、常勤役員は1名の予定です。

この議案は、報酬総額（上限額）を定めるものであり、実際の支給額は理事会の議決（監事は監事全員の同意）において定めます。

この金額は、前年度の総代会で議決した金額と同じです。

2. 役員退職慰労金の金額

今総代会で就任予定の役員が、何らかの事由で次期総代会までに退任した場合に、退職慰労金として支払う可能性のある分も含めた総額を提案しています。

役員報酬規則にもとづき役員就任期間に対応する役員退職慰労金を支給することとし、具体的な支給金額・支給時期等については理事会に委ねます。

理事への退職慰労金 総額 1,000万円

理事長及び理事就任予定者（本通常総代会にて選任される役員）が次期通常総代会までに退任した場合に支払う可能性のある退職慰労金（退職しない場合は支払われない）について、上記の総額の範囲で、役員報酬規則及び役員退職慰労金規則に基づき、具体的な支給金額・支給時期等を理事会に委ねます。この金額は、前年度の総代会で議決した金額と同じです。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2025年度役員選挙の件

生協の運営を担う理事や監事などの役員は総代会によって皆さんから承認、選出されます。

総代会までに組合員の中から役員立候補を募り、また理事会が推薦する方を総代会に提案します。

本組合定款第18条、役員選挙規約第2条に基づき、2025年度の役員（再選を含む）を以下のように選出します。

理事（任期一年）：	学生選挙区	8名	
	教員選挙区	10名	
	職員選挙区	2名	
	全体区	2名	合計22名
監事（任期一年）：	教職員選挙区	3名	
	学生選挙区	1名	合計4名

役員選挙管理委員会のもとに役員立候補及び理事会の推薦を受け付けた結果、別紙役員候補者名簿のようになりました。本総代会において選挙を行います。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

未来は我等の
ものなり
一九三五年十一月一日
祝 東京学生消費組合
創立十周年記念
賀川豊彦

1935年11月1日 賀川豊彦が創立十周年の東京学生消費組合に贈った書 「未来は我等のものなり」

